

商品概要		JRキハ111/112形(200番台・八高線リバイバルカラー)		情報公開日 2016年3月24日	
商品番号	商品名	シリーズ	税抜価格	発売時期	
30543	JRキハ111/112形(200番台・八高線リバイバルカラー)基本2両編成セット(動力付き)	完成品	¥13,200	2016年8月	
30544	JRキハ111/112形(200番台・八高線リバイバルカラー)増結2両編成セット(動力無し)	完成品	¥10,900	2016年8月	



キハ110系は、JR東日本のローカル線でキハ58系等の気動車にかえてサービス改善を図るため開発・投入された気動車です。1990年に試作車が登場以降、北上線・釜石線はじめ活躍範囲を広げつつ、車体長や運転台のバリエーションを増やし、現在も各線区の輸送を担っています。そのうちのキハ111・112形は全長20m、片運転台車でペアを組んで活躍しています。

製品は、111/112形200番台をモチーフに、2014年に八高線全通80周年記念で、かつてキハ38がまとっていたクリーム/赤帯のリバイバルカラーを製品化しました。

JR東日本商品化許諾済

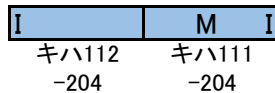
- 引戸式ドアのキハ110系、初の製品化！
- コアレスモーター搭載動力(No.30543)、電球色LEDのヘッドライトを採用！
- 八高線全通80周年記念・リバイバルカラーが第一弾で製品化
- 八高線所属車両の特徴的な連結器は、新規ダミーカブラーパーツを採用

商品セット構成(編成図)

No.30543

←高麗川

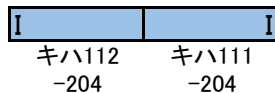
高崎→



No.30544

←高麗川

高崎→



商品の特徴

種別幕・車両番号・JRマーク・所属表記・ATS表記・エンド表記は印刷済み。
 前面ガラスワイパーは印刷にて表現。
 クーラー・ダクト・マフラーは一体彫刻表現。
 列車無線アンテナ・信号炎管はユーザ取り付け。ベンチレーターは取り付け済み。

※模型化にあたり一部実車と異なる箇所がございます。予めご了承ください。

装備品

ヘッドライト点灯(電球色)、テールライト点灯(赤色)
 フライホイール付きコアレスモーター動力ユニット(No.30543に搭載)

オプション対応品

TOMIX No.JC-25 TNカブラー JC-25(密連型【電連付】・グレー) ※要分解組立
 TOMIX No.0733/0737 室内照明ユニットLC白色 狭幅
 TOMIX No.0734/0738 室内照明ユニットLC電球色 狭幅

その他

■製品の主な材質 本体:ABS パッケージ:PP スリーブ/ジャケット:紙

※対象年齢15歳以上